

新しい公共支援事業の成果等報告  
(新しい公共の場づくりのためのモデル事業分)

## 1. 成果等報告

モデル事業名	災害にも強い多文化共生地域づくり事業
分類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般枠 <input type="checkbox"/> NPO支援重点化枠 (該当するものにチェック)
事業実施主体名	NPO法人 伊賀の伝丸
実施期間	平成23年9月26日～平成24年3月31日
支援額 (注釈参照)	2,940,000円 【内訳】 人件費 1,999,479 通勤費 112,489 交通費 10,035 諸謝金 210,050 使用料 122,185 通訳費 104,650 翻訳費 35,700 通信運搬費 30,291 文具消耗品費 140,967 印刷正本費 1,540 資料代 72,640 消費税 99,974
マルチステークホルダー（会議体）の取組状況	以下の7つのステークホルダーと当団体で「検討会議」を今期6回実施した。メーリングリストも作成し、情報共有や連絡調整を行ってきた。当初心配していた企業さんの参画も達成され、協働で事業を推進してきた。 ----- 地域自治組織（小田町住民自治協議会）会長1名 企業（株式会社エクセディ）室長と次長2名（会議には1名） 県（三重県生活・文化部国際室）3名（会議には1名） 県（三重県生活・文化部NPO室）3名（会議には1名） 市（伊賀市市民生活課多文化共生係）1名 市民活動団体（伊賀日本語の会）代表1名 在住外国人3名（会議には2名程度出席）
事業概要	地域のコミュニティ力を高め、災害時に地域住民と外国人住民が共に助け合える関係作りを事業目的とする。伊賀市小田地区住民自治協議会をモデル地区とし、当住民自治協議会や三重県・伊賀市・地元企業と協働し、次の事業を行う。1.外国人住民が防災訓練に参加 2.地域住民と外国人住民が定期的な交流 3.外国人住民が地域活動を知り、それらの参加割合を増やす。
事業内容	協働者 小田地区住民自治協議会・三重県・伊賀市・株式会社エクセディ・伊賀日本語の会・在住外国人住民 と当団体（NPO法人伊賀の伝丸）

	<p>◇協働者による検討会の実施（計6回）  情報共有と目的達成にむけて、事業内容の検討、ふりかえり、計画案を検討。</p> <p>◇小田地区在住外国人向け「自治会と防災に関するアンケート」の実施  伊賀の伝丸スタッフと通訳が外国人住民宅約80件を訪問。聞き取り調査。  防災や自治会活動などに対する意識調査の実施。  啓発を兼ねて、防災啓発リーフレットや多言語情報紙を配布。</p> <p>◇多文化座談会（交流会）の実施（2月12日及び3月18日）  伊賀市の外国人住民の状況を住民に紹介  外国人ゲストを招待し、日本生活での喜びや戸惑いなどを紹介  グループ別に日本人と外国人が楽しくコミュニケーションしながら、地域活動や、防災についても話す機会を持つ。</p>		
得られた成果及び自己評価	<p>◇かつて、地域自治組織と企業、外国人住民が、それぞれを意識しながらも同じテーブルに着くことはなかった。同じテーブルで、多文化のまちづくりを話し合う場を設けることができたことは、大きな成果である。このマルチステークホルダーのメンバーとは、シンポジウムの開催など、来期には実働体としても協働する機会が増える予定である。</p> <p>◇自治組織を中心とした交流会の参加者アンケートでは、ひざを突き合わせての交流に、日本人住民、外国人住民双方とも高い満足度が示された。また、まちの住民には多文化共生を推進する人材などのポテンシャルがあることが確認できた。来期の継続的な活動への足掛かりがつかめた。</p> <p>◇戸別訪問アンケートで、地域に暮らす外国人の意識と、居住実態も合わせて確認することができた。今まで潜在化していた在住外国人へアプローチが難しかったが、顔の見える存在として今後の交流が期待できる。</p>		
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="422 1198 531 1308">評価ラ ンク</td> <td data-bbox="531 1198 1441 1308"> <input type="checkbox"/> S：特に優れた成果が得られた    <input checked="" type="checkbox"/> A：優れた成果が得られた    <input type="checkbox"/> B：一定の成果が得られた    <input type="checkbox"/> C：限定的であるが成果が得られた    <input type="checkbox"/> D：成果が得られなかった </td> </tr> </table>	評価ラ ンク	<input type="checkbox"/> S：特に優れた成果が得られた <input checked="" type="checkbox"/> A：優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> B：一定の成果が得られた <input type="checkbox"/> C：限定的であるが成果が得られた <input type="checkbox"/> D：成果が得られなかった
評価ラ ンク	<input type="checkbox"/> S：特に優れた成果が得られた <input checked="" type="checkbox"/> A：優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> B：一定の成果が得られた <input type="checkbox"/> C：限定的であるが成果が得られた <input type="checkbox"/> D：成果が得られなかった		

(注) 当該支援額により取得し、又は効用の増加した価格が50万円以上の機械及び器具等がある場合、別葉にて、機械等の名称、価格、管理者及び耐用年数等を明記すること。

## 2. 添付書類

その他参考となる書類      ※ 都道府県において適宜設定すること。